

すくうる・コミュニティ21事業

学校の教室を 地域に開放します



今年度は川尻小学校をモデル校に

学校と家庭と地域が一体となった教育をすすめるため、地域のかたがたの生涯学習の場として学校施設を開放する、「すくうる・コミュニティ21事業」を始めます。来年度からの学校週5日制の完全実施などを見ずえ、地域コミュニティの新しい核をつくろうというものです。今年度は川尻小学校をモデル校として、第2と第4土・日曜日に実施します。

開放するのは、コンピュータ室、家庭科室、会議室、音楽室、図工教室など。7月ごろから実施の予定です。



学校を世代間交流や生涯学習の場として活用します

...教室のこんな利用を考えています

わんぱく・すくうる21 地域のかたを講師に、交流や遊びを通して郷土の自然や文化を学びます。親子で、史跡オリエンテーリングや陶芸、伝承遊び、映写会などを楽しみます。

親子向け各種体験教室 パソコン体験、インターネット・ファミリーホームページ作成、英会話教室、手打ちうどんに挑戦など。

各種教室 ダンス教室 やさしい手話教室 実用書道教室 その他 サークル活動への開放、幼児と親の子育て講座、地域住民を対象にした市民教室の開催、地域婦人学級の利用など。

ドイツ・パッサウ市に行ってきました

～ 青少年国際理解促進事業 ～



一生忘れられない思い出に(パッサウ市役所で)

今年1月に姉妹都市のドイツ・パッサウ市を訪問してきた中学生、高校生、短大生10人のみなさん。「ごみのリサイクルについて考える」をテーマに、パッサウ市でのリサイクルの取り組みを学び、ホームステイを通じてパッサウの人々との友情も芽生えました。「将来、何か大きな架け橋になることができれば...」。

今年度の青少年国際理解推進事業は、夏にロシア・ウラジオストク市を訪問する予定です。団員は広報などで募集します。

パッサウ市派遣の記録(参加者の感想)は
<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/in/kokusairikai2000.htm>

図書館は祝日も開館

動ができる宿泊研修施設。平成十五年のオープンをめざし、中核となる宿泊研修棟の建築工事に着手します。

●市立図書館では、市民サービスの向上をはかるため、元旦と勤労感謝の日を除く祝日も新たに開館します。

●八月に開かれるワールドゲームズ秋田大会のメイン会場地として、大会運営を支援していきます。

●大町にある市指定文化財の旧金子家住宅の修復に向け、一部解体調査を行います。

●御所野の地蔵田遺跡では、御所野学院などの生徒と市民のかたが一体となって、弥生時代前期の集落跡を復元します。今年度は造成工事を行い、来年度からは竪穴住居の復元や土器づくりなどの体験学習を進めます。

秋田市の基金の積立状況

基金	平成11年度末現在高
財政調整基金	22億689万4千円
減債基金	59億3,579万円
地域振興基金	3億8,997万8千円
文化振興基金	3億2,121万2千円
庁舎建設基金	43億5,813万8千円
ふれあい福祉基金	9億498万8千円
スポーツ振興基金	2億7,481万2千円
短期大学運営基金	20億1,692万6千円
美術作品等取得基金	9,194万1千円
少子化対策基金	5億3,017万6千円
計	170億3,085万5千円